

各 位



2019年12月12日

会 社 名 株式会社メガチップス
 代 表 者 名 代表取締役社長 肥川 哲士
 (コード番号 6875 東証第一部)
 問い合わせ先 財務統括部長 三宅 正久
 (TEL 06-6399-2884)

業績予想の修正並びに投資有価証券評価損の計上に関するお知らせ

2019年11月27日に公表いたしました「子会社の一部事業譲渡とこれに伴う事業譲渡損の計上並びに子会社の解散とこれに伴う為替差益、法人税等調整額(益)の計上に関するお知らせ(以下11/27リリースという)」に関する業績への影響と最近の業績動向を踏まえ、2019年5月10日に公表いたしました2020年3月期連結業績予想値を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2020年3月期第3四半期におきまして、投資有価証券評価損を特別損失に計上する見込みとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

当社グループは、今後の事業の方向性として、事業構造改革に取り組み、民生機器分野向けLSIを中心とした事業構造から、車載・産業機器分野や5G通信インフラ分野など、今後の市場拡大が見込まれるLSI分野に経営資源を集中し、中長期の持続的な成長に向けた施策を推進する考えであります。また、施策のひとつとして財務体質の強化にも取り組んでまいります。

記

1. 通期業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,000	1,200	800	200	9.19
今回修正予想(B)	65,000	650	250	△1,550	△71.25
増減額(B-A)	0	△550	△550	△1,750	
増減率(%)	0.0	△45.8	△68.8	—	
(ご参考)2019年3月期 実績	95,145	573	502	△1,727	△79.40

業績予想修正の理由

(1) 売上高

11/27リリースに記載のSmart Connectivity事業部門の譲渡に伴う売上減少分があるものの、主に、ゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリ)の需要が当社前回想定を上回る見込みとなったため、前回発表予想を据え置きます。

(2) 営業利益及び経常利益

当社の連結子会社である「SiTime Corporation」の米国IPO完了に伴う諸費用の発生等を見込んだことと、Smart Connectivity事業部門の譲渡に伴う利益減を見込んだことにより、前回発表予想を上記のとおり修正いたします。

(3) 親会社株主に帰属する当期純利益

上記の経常利益の修正に加え、11/27リリースの業績への影響を反映し、Smart Connectivity事業部門の譲渡により第3四半期に事業譲渡損（特別損失）を約18億円計上する一方、米国子会社の「MegaChips Technology America Corporation」の解散に伴い第3四半期に法人税等約△6億円（△は益）、第4四半期に関係会社清算益約5億円（特別利益）をそれぞれ計上する見通しです。

また、下記のとおり、第3四半期に投資有価証券評価損（特別損失）を約5億円計上する見込みとなったこと等により、前回発表予想を上記のとおり修正いたします。

2. 投資有価証券評価損の計上について

本日開催の臨時取締役会において、当社が保有する投資有価証券のうち、発行会社の財政状態の悪化により回復可能性が低いと判断した一部の非上場株式について減損処理を行うことを決定し、第3四半期に約5億円の投資有価証券評価損を計上する見込みとなったものであります。

※ 将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

以 上